

事例番号 40

Keywords: 自閉症, 知的障害, タイムエイド, 着替え, 障害に基づく困難の改善, 指導目標の達成

1. タイトル

キッチンタイマーを使用することで、時間を意識して着替えに取り組むことを目指した実践

2. 事例の対象となる児童生徒について

知的障害を伴う自閉症・11歳

3. 使用する機器と特長

キッチンタイマー

4. 使用した機器を選定した理由

手軽に購入できる。文字が大きいので、本児にも注目がしやすい。時間になると音が出るので、終わりが分かりやすい。

5. 個別の指導計画と個別の教育支援計画

目標：短時間で着替えることができるようになる。

指導方法：環境を整え、集中できるようにする。タイマーなどを活用して目標時間を伝え、着替えに掛かる時間を短くできるように支援する。

- ※ 本事例（特別支援教育教材ポータルサイト掲載事例）は、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所「特別支援学校におけるアシスティブ・テクノロジーの活用ケースブックー49例の活用事例を中心に学ぶ導入、個別の指導計画、そして評価の方法ー」（2012/3）に記載された内容である。